

ハンドリフター スクリュー式

取扱説明書

【品番】RT-300M

この度は「ハンドリフター スクリュー式 (RT-300M)」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3




(MAIL) info@kikaiya.com

■はじめに

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

- 本書記載の内容は製品改良のため予告なく変更される場合があります、お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■安全に関する表示について

 危険	取り扱いを誤った場合、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定され、その危険性が高い内容』のご注意
 警告	誤った方法で使用すると、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』のご注意
 注意	誤った方法で使用すると『使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される内容』のご注意

■製品使用上のご注意

⚠ 危険



本機の運行を行う時は、
テーブルを最低高さにすること



テーブルに乗ったり、
脚を掛けたりしないこと



リフト内に手足やものを
絶対に入れないこと



メンテナンス時にストッパーを
設置しないとテーブルが下降し
死亡災害の恐れがあります

⚠ 警告

- 製品の使い方をよく理解してご使用ください。
- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 滑らかで強固な床面でご使用ください。
- 最大積載荷重以上は乗せないでください。
- 積荷は、偏荷重や集中荷重にならないように均等に荷積みしてください。
- テーブル面よりも積荷がはみ出さないようにしてください。
- テーブル面に人や動物を乗せないでください。
- 荷物の積み降ろし時にはキャスターのブレーキを踏み、本機が動かないようにしてください。(駐車時も必ずブレーキをかけてください)
- テーブルを下限まで下げてから移動を行ってください。積荷を上げた状態で移動しないでください。
- お子様が手を触れない場所で使用・保管してください。
- 以上が見受けられた場合はすぐに使用を中止してください。

⚠ 注意

- テーブルを上下させるときはゆっくり慎重に昇降ハンドルを回してください。

■製品仕様

品番	RT-300M
本体重量	60.0kg
最大能力	300kg ※製品の構造上、最低テーブル高さでは能力は約 150kg 程度となります テーブル高さが中間より上の状態で最大能力を発揮します
テーブル	サイズ／950×600mm(厚み 30mm) 高さ／410～1000mm
車輪	Φ125mm／幅 32mm(ポリウレタン車輪) 自在 2 個(ブレーキ付)、固定 2 個

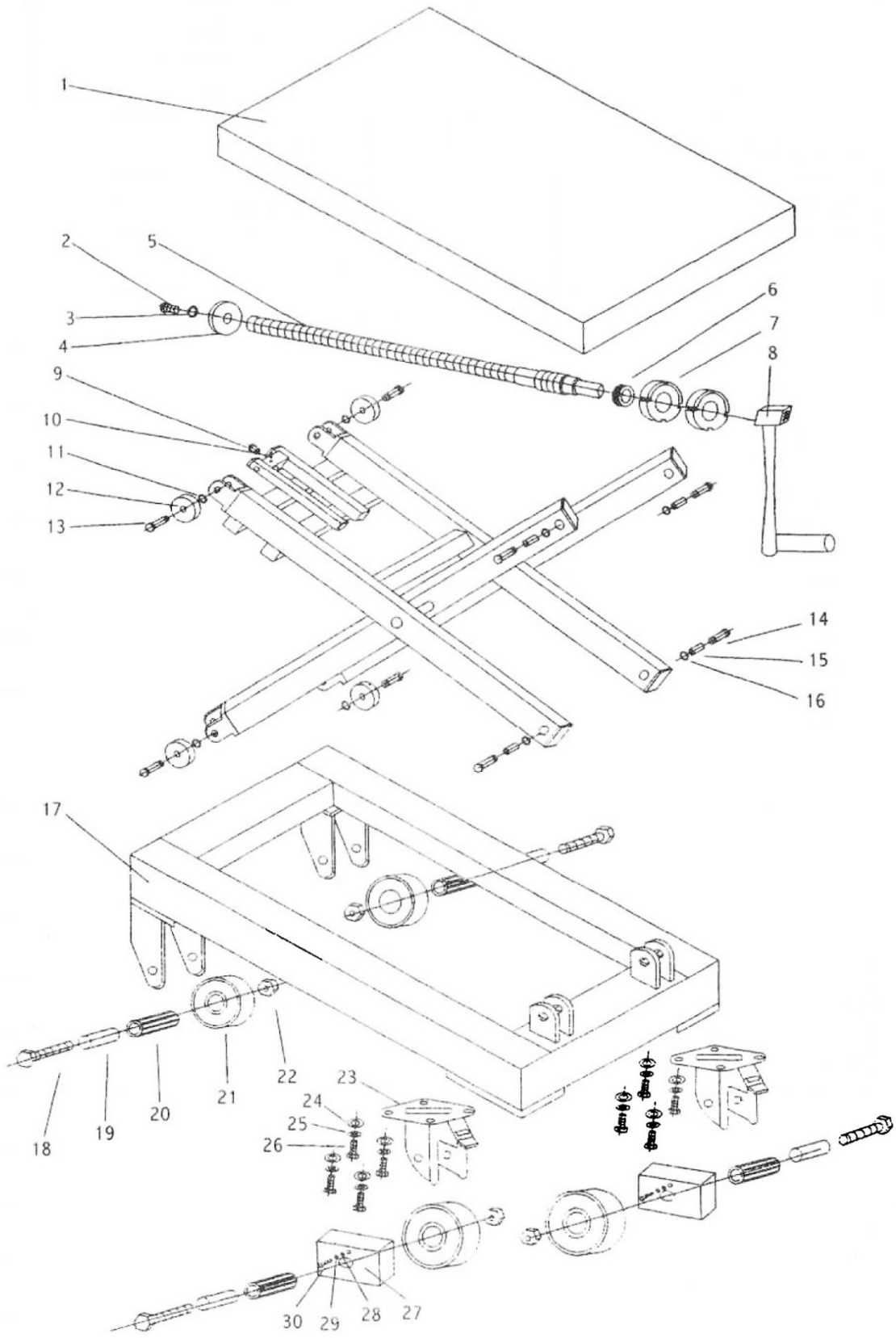
※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。



■製品説明

- さまざまな作業に便利なりフトテーブルです。
- お好みの高さに調節しての長時間作業、レベル調整などにご使用いただけます。
- 油圧を使わないので絶対に油漏れしてはいけない場所などでも心配がありません。また、長時間荷物を載せた状態でも全く自然降下しません。
- 昇降ハンドルを 200 回程度回すと最低位から最高位(1000mm)まで上昇します。
- 昇降ハンドルはゴムグリップ付きで握りやすくなっています。(約 φ30mm)

■展開図



■ご使用前に

開封時は梱包の都合により、昇降ハンドルが内側向きに取り付けてあります。
ご使用前に昇降ハンドルを一度取り外し、外側に向けて取り付けを行ってください。
(必要工具:六角レンチ 5mm)

■操作方法

- ご使用の際はキャスターブレーキをしてから作業を行います。
- 昇降ハンドルを回転させることで、上昇／下降の操作ができます。
 - (時計回り) 上昇
 - (反時計回り) 下降

※テーブル高さの上限・下限に達したら、それ以上昇降ハンドルを回さないでください。

■メンテナンス

- 点検は必ず無負荷の状態にしてから、安全に十分注意して行ってください。
- 本製品を移動させ、キャスターの摩擦や異常はないか確認してください。
- キャスターのブレーキを踏んで、作動を確認してください。
- その他のネジの締め付け箇所が緩んでいないか確認してください。
- 可動部分には半年に1度を目安にオイル／グリス等を塗布してください。
- 異常箇所が発見された場合、使用を停止して購入店に連絡してください。